



## HBS 特別講演会のお知らせ

# ストレス/アポトーシス 研究の最前線

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

京都大学・長田重一教授、東京大学・一條秀憲教授をお迎えし、本学からは親泊政一教授（疾患ゲノム研）の参加のもと、HBS 特別講演会「ストレス/アポトーシス研究の最前線」を開催致します。

多数の教職員、医員、研修医、大学院・学部学生のご参集をお願い致します。

- ◆ 日時：平成21年3月14日（土）午後2時～午後5時30分
- ◆ 会場：医学部臨床第2講堂（臨床講義棟・3病棟北側2階）

挨拶 林 良夫（ヘルスバイオサイエンス研究部長）

講演① 親泊政一教授（徳島大学疾患ゲノム研究センター）

午後2時05分～2時50分 「小胞体ストレスとアポトーシス」

質疑 10分（2時50分～3時）

講演② 一條秀憲教授（東京大学大学院薬学系研究科）

午後3時～午後3時45分「筋萎縮性側索硬化症(ALS)におけるERストレス」

質疑 15分（3時45分～4時）

\* 休憩 午後4時～午後4時15分

講演③ 長田重一教授（京都大学大学院医学研究科）

午後4時15分～午後5時15分「アポトーシス細胞の食食とその異常」

質疑 15分（5時15分～5時30分）

**本講演会は大学院特別講義を兼ねています。**

主催：徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

徳島大学ストレス栄養科学教育研究センター

NPO-徳島医学研究・教育支援機構

連絡先：HBS研究部長・林 良夫（秘書室：大亀 内9285）